特集

書と紙

――平安時代の美しい料紙

Thematic Exhibition

Paper and Brush:
Decorated Paper from the Heian Period

令和2年(2020)9月24日(木)～11月23日(月・祝)
東京国立博物館　本館　特別1室

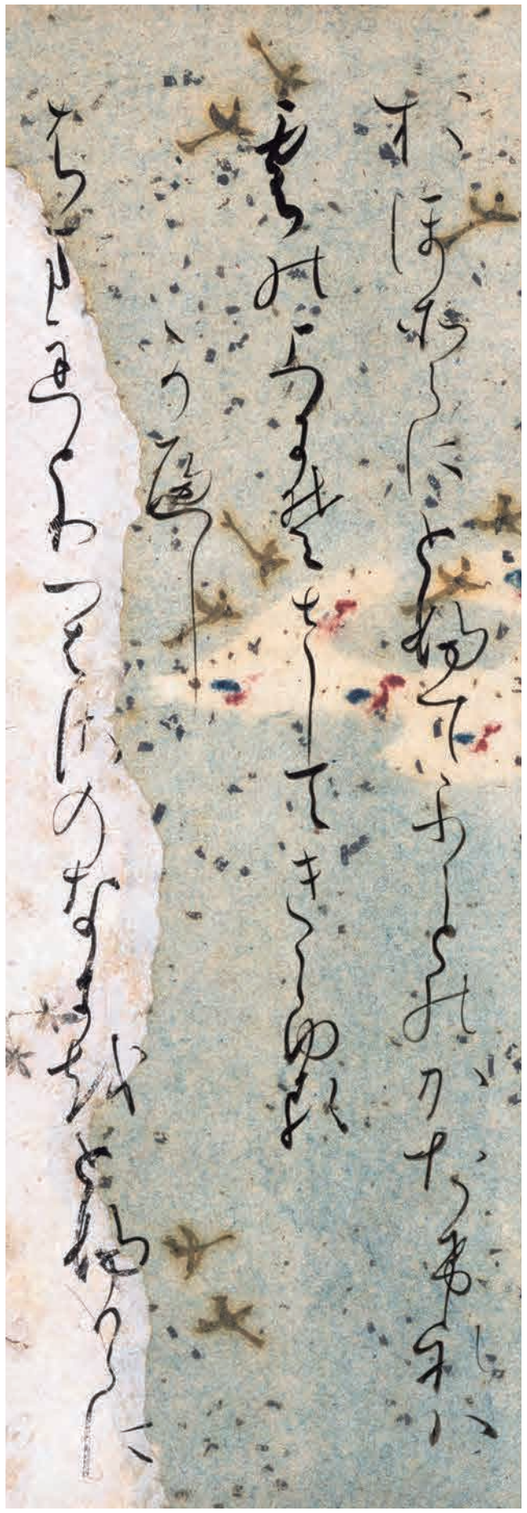
September 24 – November 23, 2020
Room T1, Honkan (Japanese Gallery), Tokyo National Museum

平安時代には、美しく装飾された料紙に能書(書の巧みな人)が詩歌を揮毫した調度手本が、貴族の間で贈り物とされました。国宝「古今和歌集(元永本)」は、その調度手本のひとつです。元永３年(1120)の奥書があるため「元永本」と呼ばれ、本年はそれから900年の節目にあたります。今回は、「元永本」を中心に、平安時代の書と紙の競演をご覧いただきます。

文様を版木で摺り出した唐紙には、舶載(中国製)と和製(日本製)のものがあります。和製の料紙はほかに、漬け染めや引き染めの技法で染めた染紙、繊維を漉き込み、雲のような形を表わす雲紙、金泥や銀泥、群青や緑青などで下絵を施した料紙、金銀箔を散らした料紙などがあります。一方、舶載の料紙には「蠟箋」と呼ばれる文様が蠟のようににぶく光るものが知られます。そして、「元永本」は、孔雀や唐花など十数種類の文様を版木で摺り出した和製の唐紙を用いています。きらびやかな装飾のある料紙に、書をどのように表現するのかは能書の腕の見せどころです。料紙と書との調和をお楽しみください。

During the Heian period (794–1192), skilled calligraphers inscribed decorated paper with poetry, after which it was exchanged as gifts between court nobles. Within extant examples of paper adorned with woodblock-printed patterns, both Chinese and Japanese works remain. Paper was also decorated with clouds, background paintings, and sprinkled gold and silver. In this thematic exhibition you can catch a glimpse of the fierce rivalry between paper makers and calligraphers.





⑨(上) 本願寺本三十六人家集　伊勢集(石山切)
料紙を破り継ぎして下絵と金銀箔を施しています。

⑩(左) 平家納経
染め分けをした料紙に金銀の切箔、砂子、銀の苎を散らしています。

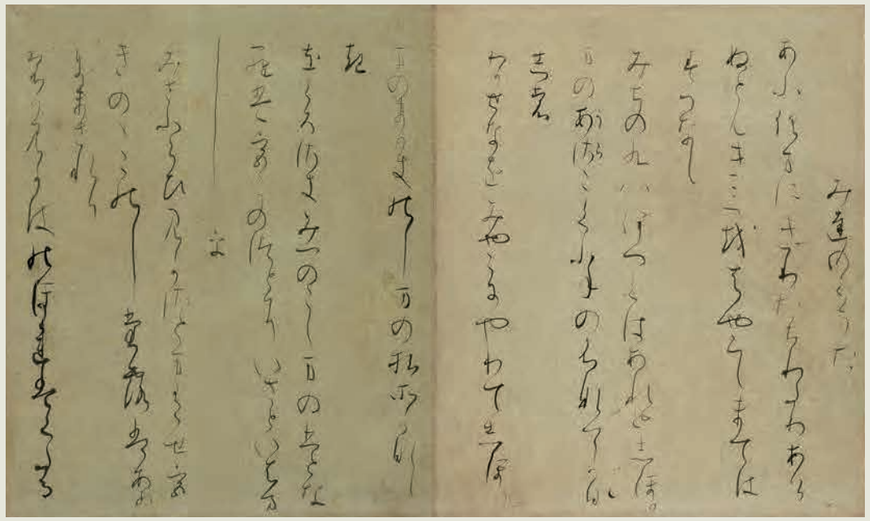
① 和製(日本製)の唐紙
孔雀と唐草文様を版木で雲母摺りしています。

＊掲載作品は、すべて東京国立博物館の所蔵品です。

特集 書と紙 ――平安時代の美しい料紙
令和２年(2020)９月24日発行

執筆：恵美千鶴子　撮影：藤瀬雄輔、西川夏永　翻訳：フランク・ウィットカム(以上、東京国立博物館)
デザイン・制作・印刷：アイワード　　編集・発行：東京国立博物館

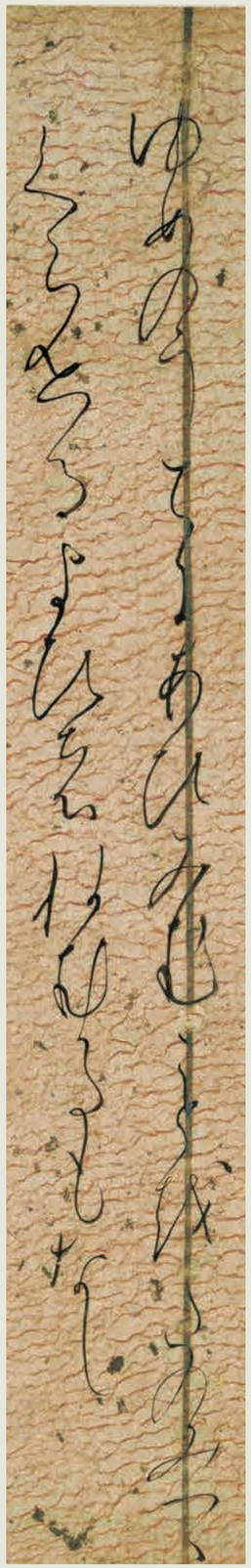
平安時代・十二世紀に料紙装飾は極まりました



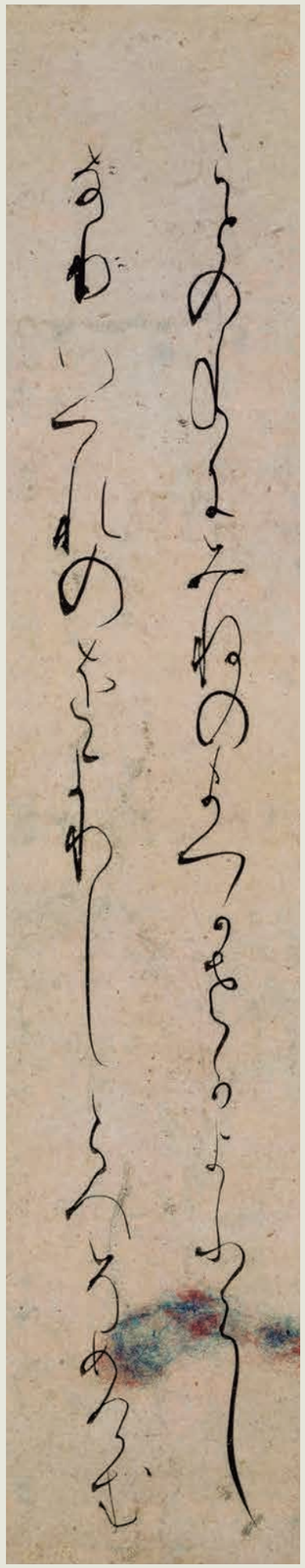
⑦ **染紙**　緑色や紫、茶の染紙を頁ごとに色変わりで綴じた冊子本でした。



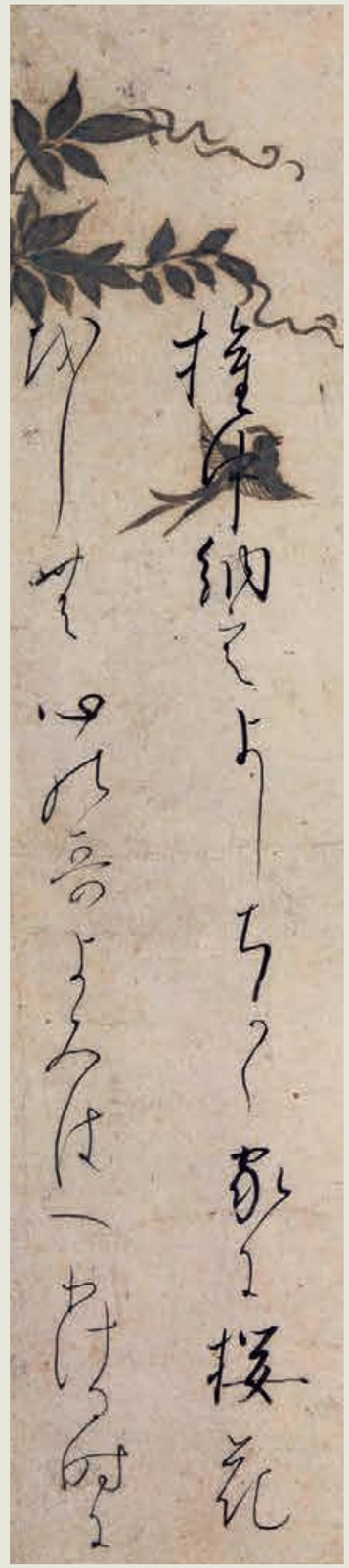
⑧ **染紙と下絵**　染め分けをした料紙に金銀泥の下絵と銀箔を施しています。



⑥ **羅紋**（らもん）　全体に雲のように繊維が漉き込まれています。



⑤ **飛雲**　藍と紫の繊維を雲のように漉き込んでいます。



④ **下絵**　銀泥(黒く変色)で、鳥と草が描かれています。



③ **舶載の唐紙**　亀甲（きっこう）文様が木版で雲母摺りされています。



② **蠟箋**　文様が蠟のようににぶく光ります(舶載)。

作品データ

① 国宝　古今和歌集(元永本)（こきんわかしゅうげんえいぼん）　上帖（じょうじょう）　平安時代・12 世紀　三井高大氏寄贈　B-2814-1

② 古今和歌集切(巻子本)（こきんわかしゅうぎれ かんすぼん）　藤原定実筆（ふじわらのさだざね）　平安時代・12 世紀　森田竹華氏寄贈　B-2992

③ 麗花集断簡(八幡切)（れいかしゅうだんかん やわたぎれ）　伝小野道風筆（おののとうふう）　平安時代・11 世紀　植村和堂氏寄贈　B-3270

④ 下絵拾遺抄切（したえしゅういしょうぎれ）　藤原定実筆　平安時代・12 世紀　松永安左エ門氏寄贈　B-2430

⑤ 斎宮女御集断簡(小島切)（さいぐうにょうごしゅうだんかん こじまぎれ）　伝小野道風筆　平安時代・11～12 世紀　B-3031

⑥ 古今和歌集巻第十一断簡(筋切)（こきんわかしゅうまきだいじゅういちだんかん すじぎれ）　伝藤原佐理筆（ふじわらのさり）　平安時代・12 世紀　B-3027

⑦ 古今和歌集巻二十断簡(関戸本)（こきんわかしゅうまきにじゅうだんかん せきどぼん）　伝藤原行成筆（ふじわらのこうぜい）　平安時代・11 世紀　植村和堂氏寄贈　B-3271

⑧ 本願寺本三十六人家集　赤人集(模本)（ほんがんじぼんさんじゅうろくにんかしゅう あかひとしゅう）　田中親美模（たなかしんび）
大正～昭和時代・20 世紀(原本：国宝　平安時代・12 世紀　京都・西本願寺蔵)　P-2798-1

⑨ 伊勢集(石山切)（いせしゅう いしやまぎれ）　伝藤原公任筆（ふじわらのきんとう）　平安時代・12 世紀　B-1301

⑩ 平家納経序品第一(模本)（へいけのうきょうじょほんだいいち）　田中親美模
大正～昭和時代・20 世紀(原本：国宝　平安時代・長寛２年(1164)奉納　広島・厳島神社蔵)　B-2406-2